

- 問1 都市部において、短時間の集中豪雨によって河川が急激に増水したり、道路が冠水したりする「都市型水害」が発生しやすくなっている主な理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 台風や発達した低気圧の影響で海面が大きく上昇し、海水が防潮堤を越えて流れ込んだため | 2. ヒートアイランド現象によって都市部の気温が下がり、空気中の水蒸気が凝結しやすくなったため | 3. 地表の多くがアスファルトやコンクリートで舗装され、雨水が地中に浸透しにくくなったため | 4. 山間部の森林が過度に伐採されたことで、山の保水力が低下し土砂崩れが起きやすくなったため |
|--|---|---|--|
- 問2 ある地域の地形図を確認すると、等高線の間隔が狭い山地から間隔が広い平地へと川が流れ出る地点を中心に、緩やかな傾斜を示す等高線が同心円状に描かれ、そこには果樹園の地図記号が広がっていた。この地形の説明として正しいものを選びなさい。 (2020年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|----------------------------|-----------------------------------|------------------------------|
| 1. カルスト地形と呼ばれ、石灰岩が侵食されることで形成される。 | 2. 三角州と呼ばれ、河口付近の低湿地に形成される。 | 3. 台地と呼ばれ、周囲より一段高くなった平坦な場所に形成される。 | 4. 扇状地と呼ばれ、山地と平地の境界付近に形成される。 |
|----------------------------------|----------------------------|-----------------------------------|------------------------------|
- 問3 日本付近を通過する「台風」が各地の降水量に与える影響について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 台風が通過した後は、シベリア高気圧の勢力が強まるため、全国的に気温が急激に低下する。 | 2. 台風による雨は、初夏の6月から7月にかけて長期間にわたって降り続く「梅雨」の主成分である。 | 3. 台風は主に冬に発生し、日本海側の地域に大量の降雪をもたらす原因となる。 | 4. 台風の接近や通過によって、日本の南部や太平洋側の地域では秋口に降水量がピークに達することがある。 |
|---|--|--|---|
- 問4 河川が山間部から平地に出る際、流れがゆるやかになることで土砂が堆積し、形成された扇形の地形を何といいますか。 (2017年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|--------|-------|--------|
| 1. 台地 | 2. 扇状地 | 3. 砂丘 | 4. 三角州 |
|-------|--------|-------|--------|
- 問5 自然堤防のように、低湿地の中で周囲よりわずかに標高が高い場所に集落が立地する現象について、その特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2019年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|-------------------------------------|
| 1. 微高地は傾斜があるため、水田稲作に必要な大量の水を管理しやすく農作業に適している。 | 2. 標高が高い場所は風通しが良いため、夏の酷暑を避ける目的で選ばれている。 | 3. 周囲よりわずかに高いため、敵の襲来をいち早く察知できる軍事的な利点で選ばれている。 | 4. 河川の氾濫による水害を避けるために、安全な微高地が選ばれている。 |
|--|--|--|-------------------------------------|
- 問6 島根県の松江市に見られる「日本海側の気候」の統計資料では、12月や1月の降水量が他の月に比べて際立って多くなる傾向があります。この理由を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2023年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 冬から春にかけて吹く偏西風が、大陸からの乾いた空気を直接運び込むため。 | 2. 冬の期間だけ暖流の勢いが増し、地表付近の空気が急激に冷やされて霧が発生するため。 | 3. 夏から秋にかけて発生する台風が、日本海側で勢力を強めることが多いため。 | 4. 冬に吹く北西の季節風が日本海の上空で湿気を蓄え、山地を越える際に雪や雨を降らせるため。 |
|--|---|--|--|
- 問7 等高線が山地から平地へ向かって扇形に広がっている「信濃小倉」付近のような地形で、土地利用として果樹園が多く見られる理由について、適切な説明はどれか。 (2017年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|---------------------------------------|--|-------------------------------------|
| 1. 堆積した土砂の粒が大きく、水が地下に浸透しやすいため水持ちが悪から | 2. 川の河口付近に位置しており、満潮時の塩害の影響を避ける必要があるから | 3. 火山灰が厚く堆積してできた土地であり、養分が乏しく水田には不向きだから | 4. 標高が周辺の平地よりも著しく高く、冷涼な気候が稲作に適さないから |
|--------------------------------------|---------------------------------------|--|-------------------------------------|
- 問8 山地から平地へ川が流れ出る場所に、上流から運ばれてきた土砂が堆積してできた扇形の地形を何といいますか。砂や小石が多く含まれ、水はけが良いという特徴があります。 (2022年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|--------|--------|
| 1. 台地 | 2. 砂丘 | 3. 扇状地 | 4. 三角州 |
|-------|-------|--------|--------|
- 問9 日本の地形において、周囲を山地や丘陵によって囲まれている、平らな土地のことを何と呼ぶか、最も適切なものを選びなさい。 (2016年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 平野 | 2. 高原 | 3. 盆地 | 4. 台地 |
|-------|-------|-------|-------|
- 問10 河川が山地から平地に流れ出る谷口付近において、流れが急に緩やかになることで運搬されてきた土砂が堆積し、扇のような形に広がって形成された地形を何といいますか。 (2023年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|-------|-------|
| 1. 三角州 | 2. 扇状地 | 3. 台地 | 4. 砂丘 |
|--------|--------|-------|-------|
- 問11 新潟県糸魚川市から静岡県静岡市付近を結ぶ境界線の東側に位置し、日本列島を大きく東西に分ける溝状の地帯を何と呼びますか。この地帯の南端には富士山が位置しており、この付近を境に山脈の連なる方向が東側では南北、西側では東西に変化するという特徴があります。 (2024年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|-----------|---------|----------|
| 1. フォッサマグナ | 2. 火山フロント | 3. 日本海溝 | 4. 中央構造線 |
|------------|-----------|---------|----------|
- 問12 日本周辺の海流の経路について説明した次の文のうち、リマン海流の特徴を説明したものとして適切なものはどれですか。 (2020年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|---|---|------------------------------------|
| 1. 対馬海峡から日本海に入り、日本列島の沿岸に沿って北上する暖流である | 2. フィリピン沖から北上し、日本列島の太平洋側を流れる、色が黒く見える暖流である | 3. 千島列島から北海道の東側を通り、東北地方の太平洋沿岸を南下する寒流である | 4. 日本海の北側から、朝鮮半島の北東沿岸に沿って南下する寒流である |
|--------------------------------------|---|---|------------------------------------|
- 問13 東北地方の太平洋側などで、初夏から夏にかけて吹く北東からの冷たく湿った風について、その名称と農業への影響を適切に組み合わせたものはどれですか。 (2022年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------------|--|--|
| 1. 「季節風」と呼ばれ、冬の時期に大量の降雪をもたらす、農作業を困難にすることがある。 | 2. 「やませ」と呼ばれ、日照不足や低温による冷害の原因となることがある。 | 3. 「フェーン現象」と呼ばれ、急激な気温の上昇によって農作物の品質を低下させることがある。 | 4. 「からっ風」と呼ばれ、乾燥による農作物の枯死や火災の原因となることがある。 |
|--|---------------------------------------|--|--|